

8. グループ討議

「法人化後の大学図書館の在り方」，「学術情報の収集・発信の企画と運用」の2議題について4班にわかれて討議を行う。テーマについて講義をふまえた上で，現状を分析し，問題点を抽出・討議し，その対応策，解決策，課題等を探る。討議の結果は最終日に報告を行う。

進行上の留意点

- (1) 司会者は討議の進行を行い，記録者と共にまとめを作成する。
- (2) 記録者は討議の要点を記録し，司会者のまとめの補助をする。
- (3) 発表者はグループ討議報告を行う。
- (4) グループ討議のまとめ（A4サイズ）をグループ討議報告（最終日）の前日までに各班で作成し，研修実施大学事務担当者へ提出する。
- (5) 各班の司会・記録者・発表者はオリエンテーション時に各班で話し合って決める。
- (6) グループ討議報告の司会者，記録者は研修実施大学であらかじめ決定し，オリエンテーション時に連絡する。